大三島小学校

週刊校長だより

あしあと

第4号

令和5年5月1日



<「日本一楽しい学校」を目指しましょう。>

5月がやって来ました。木々の新緑がとても鮮やかです。さわやかな風が花の香りを運んでくれています。一年中で一番過ごしやすい季節ですが、日によってはじりじりと真夏のように日差しが強いこともあります。帽子や飲み物を準備するなど、暑さ対策に気を付けて過ごしましょう。



昼休み、今年度初めてのなかよし班遊びを行いました。 教室内での活動でしたが、上級生の人が、みんなで楽しめるような内容を考えてくれ、上手に進めてくれました。次回は何をして遊ぶか、とても楽しみですね。

クラブ活動が始まりました。4年生から6年生の、違った 学年で共通の好きなこと、趣味を持った人が集まって、それ ぞれの得意なことを更に伸ばしていく活動です。 もしかすると、新しく自分の特技を見付けられる かも知れませんね。





で通安全教室がありました。道路は歩く人、車、自転車やバイクなど、いろいろな人が利用します。事故にあわないためには、交通ルールを守らなければなりません。道路を通るときは、教えていただいたことを守り、事故を防ぎましょう。

5月5日はこどもの日です。もともと5月5日は端午の節句と呼ばれ、男の子の健やかな成長や幸せを祈って、お祝いをする日でした。1948年に祝日法という法律で、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」日と決められてから、こどもの日になったそうです。今では男女の区別なく、子どもたちみんなをお祝いするようになりました。お母さんに感謝するという意味もあったのですね。鯉のぼりや柏餅も、こどもの健やかでたくましい成長や幸せを願う意味があるのです。